

議案第15号

佐倉市税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について

佐倉市税賦課徴収条例の一部を改正する条例を別紙のとおり制定する。

平成28年8月29日提出

佐倉市長 蕨 和 雄

佐倉市条例第 号

佐倉市税賦課徴収条例の一部を改正する条例

佐倉市税賦課徴収条例（昭和34年佐倉市条例第13号）の一部を次のように改正する。

附則第10条の2中第8項を第14項とし、第7項を第12項とし、同項の次に次の1項を加える。

13 法附則第15条第42項に規定する条例で定める割合は、5分の4とする。

附則第10条の2中第6項を第11項とし、第5項の次に次の5項を加える。

6 法附則第15条第33項第1号イに規定する設備について同号に規定する条例で定める割合は、3分の2とする。

7 法附則第15条第33項第1号ロに規定する設備について同号に規定する条例で定める割合は、3分の2とする。

8 法附則第15条第33項第2号イに規定する設備について同号に規定する条例で定める割合は、2分の1とする。

9 法附則第15条第33項第2号ロに規定する設備について同号に規定する条例で定める割合は、2分の1とする。

10 法附則第15条第33項第2号ハに規定する設備について同号に規定する条例で定める割合は、2分の1とする。

附 則

（施行期日）

1 この条例は、公布の日から施行する。

（経過措置）

2 この条例による改正後の佐倉市税賦課徴収条例（以下「新条例」という。）

附則第10条の2第6項の規定は、平成28年4月1日以後に新たに取得される地方税法等の一部を改正する等の法律（平成28年法律第13号）第1条の規定による改正後の地方税法（昭和25年法律第226号。以下「新法」という。）附則第15条第33項第1号イに規定する設備に対して課する平成29年度以後の年度分の固定資産税について適用する。

3 新条例附則第10条の2第7項の規定は、平成28年4月1日以後に新たに取得される新法附則第15条第33項第1号ロに規定する設備に対して課する平成29年度以後の年度分の固定資産税について適用する。

4 新条例附則第10条の2第8項の規定は、平成28年4月1日以後に新たに取得される新法附則第15条第33項第2号イに規定する設備に対して課する平成29年度以後の年度分の固定資産税について適用する。

5 新条例附則第10条の2第9項の規定は、平成28年4月1日以後に新たに取得される新法附則第15条第33項第2号ロに規定する設備に対して課する平成29年度以後の年度分の固定資産税について適用する。

6 新条例附則第10条の2第10項の規定は、平成28年4月1日以後に新たに取得される新法附則第15条第33項第2号ハに規定する設備に対して課する平成29年度以後の年度分の固定資産税について適用する。

7 新条例附則第10条の2第13項の規定は、平成28年4月1日以後に新たに取得される新法附則第15条第42項に規定する家屋及び償却資産に対して課する平成29年度以後の年度分の固定資産税について適用する。